

【多発性骨髄腫】

レジメン名称 : DLd 皮下(7サイクル以降)

インターバル日数 :

28 日

催吐性リスク : 軽度

基準日: day1

使用する抗がん剤:

Rp	手技	薬剤名称	標準値	上限値	投与	ルート	組織侵襲性
1	皮下注	ダラキューロ配合皮下注	1800mg/body	-	day1	-	非炎症性
3	内服	レナデックス錠4mg	20mg/body	-	day1、2	-	-
4	内服	レブラミド錠5mg	25mg/body	-	day1~21	-	-

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1
1	皮下注	ダラキューロ配合皮下注 翼状針使用のため15.5mlで調製 皮下投与	1800mg/bod	投与順1

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1	day2		
1	内服	アセトアミノフェン錠500mg	1000mg	1000mg			
2	内服	ポララミン錠2mg	2mg	2mg			
3	内服	レナデックス錠4mg	20mg	20mg	20mg		
4	内服	レブラミド錠5mg	25mg	day1~21			

- ★ 前処置(アセトアミノフェン、ポララミン、レナデックス)はダラキューロの投与1時間以上前に投与終了
- ★ 輸血時の間接クームス試験に影響あり